



2022年11月8日

各 位

会社名 堺 商 事 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 赤 水 宏 次
(コード番号 9967 東証スタンダード)
問合せ先 常 務 取 締 役 川 原 章
電話番号 06-7166-6180

業績予想数値と実績値の差異及び業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月11日に公表した2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の同期間の実績値に差異が生じたこと、当該業績動向を踏まえて2023年3月期通期業績予想を修正いたしましたことを下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値と実績値との差異

(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,500	百万円 500	百万円 500	百万円 300	円 銭 165.47
実績値 (B)	6,646	563	734	490	270.31
増減額 (B-A)	146	63	234	190	
増減率 (%)	2.3	12.6	47.0	63.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	5,914	451	463	300	165.62

2. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,000	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 600	円 銭 330.95
今回修正予想 (B)	13,000	1,000	1,150	750	413.71
増減額 (B-A)	-	-	150	150	
増減率 (%)	-	-	15.0	25.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	12,733	1,033	1,169	746	411.53

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期連結累計期間の差異については、事業の状況は当初予想の通りに進捗いたしました。が、円安の影響による為替差益の発生等の要因により営業外収支が好転し、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回予想を大きく上回りました。

通期連結業績予想の売上高及び営業利益は電子材料関連の一部商材に下振れ懸念はあるものの概ね当初予想と同等と見積もっております。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、当第2四半期連結累計期間の実績値と今後の為替収支の動向等を勘案し、上表のとおり修正いたします。

(注)業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上